

新社長に丸尾高史氏

丸尾興商 地場商社の新しい形目指す

機械工具・管工機材・
住設機器・省エネ機器・
建材等の卸商社、丸尾興



丸尾高史新社長

商（本社＝静岡県袋井市川井九八一）は昨年十二月二十日開催の同社取締役会において、丸尾氣窮雄代表取締役社長の退任に伴う後任の社長に、丸尾高史取締役営業統括を選任した。同氏は今年一月、新社長に就任した。六十年にわたり（うち十八年間は社長として）事業の発展に尽力してきた氣窮雄前社長は、すべてを新社長に委譲するため退社し、今後設立を計画している自社持ち株組織の社員という形で関わって行く予定。

同社は一九五一（昭和二十六）年一月創業、五人の兄弟で経営をスタートした。創業者の丸尾尊政氏（長男）、二代目社長の丸尾氣窮雄氏（四男）に続いて、氣窮雄氏の長男の高史氏が三代目社長となる。

高史氏は社長就任にあたり、市場が激しく変化する中で地場卸商の新しい役割を形づくることを

目指して「物品販売だけでなく、お客様の懐にさらに深く入り協業させていただく体制、営業代行も視野に展開していく」とコメントしている。

また、同社は新社長を中心に取引先メーカーの協賛を得て地域に貢献する事業も積極的に行っており、今年に入ってから、Jリーグで活躍する鈴木啓太選手（浦和レッズ所属・静岡市清水区出身）をはじめとしたプロ選手の指導を受けながら地元の子供たちにサッカーの楽しさを知ってもらおう「MARUOサッカークリニック」の開催や、フットサルリーグのアカデミーナ浜松の浜松アリーナ最終戦（一月二十六日）で「丸尾興商マッチデー」のスポンサーとしてブースの出展を行うなど、地元のスポーツ振興に役立つ活動も行っている。

【丸尾高史（まるお・たかし）氏略歴】

一九六四年静岡県島田市生まれ。一九八七年日本大学文理学部独文学科卒業。

婦人誌・インテリア雑誌の編集を経て、一九九四年（株）日本ウオーク社に入社、女性誌・書籍の編集に携わる。

二〇〇二年故郷・静岡に戻り、実家である機械工具住宅機器卸商社・丸尾興商（株）に入社。

二〇一一年取締役営業統括に就任、以前より構想の太陽光発電の販売を中心にした、環境エネルギー事業部を設立。

二〇一四年代表取締役社長に就任。
* 同時に選任された他の役員は次の通り（敬称略）。
▽専務取締役＝豊田浩子（新任）



Jリーグ選手らの指導が受けられるMARUOサッカークリニック

▽取締役＝鈴木大造
▽取締役＝丸尾真一郎
▽取締役＝丸尾昌子
なお、前任の代表取締役副社長・丸尾眞佐雄氏、専務取締役・鈴木益三氏、常務取締役・鶴飼庫重郎氏は退任、退社した。